

# 沼田中学校

## 創立70周年統合50周年記念式典

11月19日（日）、沼田町立沼田中学校創立70周年・統合50周年の記念式典が沼田中学校体育館で、在校生68名・来賓など124名の総勢192名が参加され執り行われました。

式典では、岡田聖人協賛会会長から「昭和22年に沼田村立沼田中学校として開校、昭和43年に沼田・共成・北竜中学校の3校が統合しました。

常に校訓を基に教育目標を実現できるような時代に応じた前向きな教育を実践してきました。特に昭和46年には生徒会の発案により卒業して10年後にみんなが会うことができる様につくられた「再会の塔」は45年間が経過した現在も継続されています。いつまでも、仲間・母校・故郷を忘れないで下さい。」と挨拶がありました。

続いて、小川勉校長から式辞、金平町長・高田副議長からは祝辞があり、70周年のお祝いをいただきました。

最後に全校生徒が「ふるさと」を合唱し創立70周年・統合50周年の歴史の重さをかみ締め、沼田中学校の今後の発展を誓いました。



### 沼田中学校 70年の主な出来事

年号	年	月	日	出来事
昭和	22	4	1	新学制により、北竜小学校に沼田中学校分校が設置される。
		5	1	沼田村立沼田中学校創立。
				消防番屋を改造した校舎で共成中学校が創立。
	24	8	1	沼田中学校北竜分校が正式に認可され、北竜中学校として独立。
	43	4	1	沼田・共成・北竜の3中学校が統合。沼田中央中学校として設立される。
4			開校式、14学級 548名で授業が開始される。	
	46	4	1	沼田中央中学校を沼田中学校と改称。
			12	9
	52	11	13	創立30周年・統合10周年記念式典が執り行われる。
	58	8	4	全道中学校相撲大会で優勝し、全国中学校相撲大会に初出場を果たす。
	62	11	15	創立40周年・統合20周年記念式典が執り行われる。
平成	6	8	27	富山県小矢部市と両中学校生徒が交流する青少年交流事業が始まる。
			9	11
	19	11	23	創立60周年・統合40周年記念式典が執り行われる。
	23	1	1	旧沼田高校校舎に移転。
	27	10	28	沼田町一貫・連携教育研究大会の開催。
	29	11	19	創立70周年・統合50周年記念式典が執り行われる。

沼田農業を背負う

## 若手農業者海外視察研修

11/8

農業に従事している山岡凌太郎氏（高穂2）、堀 祐介氏（北竜3）が沼田町農業者人材育成事業を活用して空知管内JA青年部視察研修（10/29～11/4オーストラリア）の参加報告に金平町長を訪れました。

この視察研修は、海外の大規模経営の実態や経営事情、営農技術を現地視察し、自らの経営に役立てる為実施されています。報告の中で、「オーストラリア農業の規模の大きさや、中学1年生から高



▲左から山岡凌太郎氏、堀 祐介氏



▲広大な畑作圃場

校3年生まで一貫教育のヤンコー農業高校は学費の無料化を行っていて、国が農業を守る基盤が整っていることに驚きました。」「水不足に悩みながら農業を行う大変さや後継者不足など自分達と同じように、様々な困難に立ち向かって農業を行っていると感じられました。今回の研修を今後自分達の営農に活かして生きたい」と話されていました。

実習農場・就業支援センターを視察

## 上川陽子法務大臣が来町

11/15

上川陽子法務大臣が北海道内の法務省関連施設視察の為、本町を訪れ、就農支援実習農場と10周年を迎えた沼田町就業支援センターを視察されました。

就農支援実習農場の視察では、椎茸を栽培している施設や選果場・イチゴハウス等を視察し、担当者からの説明を受け、椎茸を収穫している実習生に声をかけ、本町の取組みなど熱心に視察されました。

就業支援センターでは、金平町長と協力団体（沼田明日萌の会 高田会長・沼田すずらん



左から高田会長、絵内支部長、岩倉会長、金平町長、上川大臣、舟谷会長、松田副会長、山田旭川保護観察所長



▲イチゴハウスを視察する上川法務大臣

の会 松田副会長・深川地区保護司会 岩倉会長・保護司会 絵内沼田支部長・深川地区更生保護女性会 舟谷会長）と懇談を行ない本町や各団体の取組を説明しました。

上川法務大臣は「関係団体の方々や沼田町の方々からの温かいサポートは、立ち直りに重要な役割を果し、少年達の更生に大きな支えとなっていると感じました。今後も少年達の力になっていただきたい。」と話されました。

郷土を懐かしみ

## 東京沼田会総会

11/18

第29回東京沼田会総会  
が東京都市ヶ谷で開催され、  
会員や金平町長・渡邊議長  
など併せて約40名が参加  
しました。

総会後の懇談会では、会員の方々に今年オープンした「まちなかほっとタウン」と「沼田町暮らしの安心センター」など2つの施設を紹介し、沼田町の現況を説



明しました。また、参加者は会場に貼られた、昭和30年後半の戸別地図を見て、「私の実家はここ!」と、故郷を懐かしみ語り合っていました。

総会が始まる前には、北海道独自の「板かるた」(下の句かるた)を楽しみ、懐かしく珍しい木製の板を眺めたり、3対3の対極戦を行ない、故郷から遠く離れた会員には、懐かしさにひたるひと時でした。



▲板かるたを楽しむ会員の方々。

永年勤続の皆さんを表彰

## 沼田町商工優良従業員表彰式

11/22

沼田町商工会主催の優良従業員表彰式が、観光プラザで執り行われ、5事業所計9名が表彰を受けました。また、特に模範的従業員として有限会社臼井産業の玉井和子氏が、沼田町長表彰を受けました。

表彰式では、吉住淳男商工会長から「長く勤めていただくことは事業主にとって頼もしい。これからも商工会として、皆さんをバックアップしていければと思います。」と挨拶がありました。

受賞者を代表して町長表彰を受けた玉井和子氏は「身に余る光栄で仕事をする上で励みになります。これからも皆さんからのより一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。」とお礼の言葉を述べられました。



▲栗中副町長から町長表彰の伝達を受ける玉井和子氏

元気に歌・遊戯を披露

## 第2回沼田認定こども園発表会

12/2

認定こども園で、第2回発表会が行われました。

園児みんなで元気に歌った後、土肥芳子園長から「1ヶ月半熱心に練習してきた成果を見てもらおうと、みんな張り切っています。出来ても出来なくても最後まで頑張る園児たちを応援していただければと思います。」と挨拶がありました。

各組による楽器演奏・遊戯の後、最後はオペレッタ(台詞、踊りのある劇)で「三びきのこぶた」と「金のがちょう」を披露し、保護者、おじいちゃん、おばあちゃんから大きな拍手が送られていました。



突然の災害に備えて

## 地域防災セミナー

12/9

健康福祉総合センター「ふれあい」で、地域防災セミナーが開催され、町民40人が参加しました。

講師に北海道大学大学院工学研究院 准教授 森 太郎氏をお招きし、阪神淡路大震災、東日本大震災の経験から、避難所の重要性についてお話いただいた後、各班に分かれて避難者の年齢や性別、住居の損壊状況などを考慮し適切な対応を体験する避難所運営ゲームを行いました。

セミナーの最後には各班から、ゲームの中で避難者に対して行った対応方法や、沼田町で事前にすべき防災対策が発表され、災害に対する意識を高めました。



今年の出来は？

## 3 町うまいっしょグランプリ

12/11

雨竜町・北竜町・沼田町の3町とJAきたそらち、JA北いぶきで組織する3町営農改善推進協議会（佐野北竜町長）が、3町の中で、米とそばが1番おいしい町を決める「3町うまいっしょグランプリ」を北竜町役場で開催しました。3町ではそれぞれ、米とそばの栽培が盛んで、品質が向上してきたことを受け、3町で更に切磋琢磨しようと金平町長が提案し、今年初めて開催されました。

会場では、同じ条件で炊いた3町の「ゆめぴりか」と、「キタワセ」のそば粉を使ったそばを、町名を伏せ提供して、各町長や農協関係者、空知農業改良普及センター北空知支所の職員など42名が試食して、おいしいと思ったものに投票しました。

投票の結果、米は「沼田町産」が20票、そばは「北竜町産」が16票でそれぞれ初代グランプリに輝きました。

来年度から同協議会の会長を務める金平町長は「3町が競い合う事で、一層良質な農産物の生産に繋がると思います。来年以降も継続的に開催したい。」と、来年度の開催に意欲を見せていました。



▲佐野北竜町長からグランプリのトロフィーを受け取りました。

素敵な音色を奏でていました

## クリスマスコンサート開催

12/16

クリスマスコンサート（沼田町ファミリーコンサート実行委員会主催）がゆめっくるで開催されました。

音楽やダンス等の芸術文化を町民の皆さんが気軽に鑑賞できる場を提供しようと、各団体の協力で行われ、沼田吹ガールズ、沼田ウクレレサークル、沼田歌声サークル、N-link、沼田認定こども園児、小学校スクールバンド・中学校の吹奏楽部が参加し、会場に訪れた観客は一足早いクリスマス気分を満喫していました。



# がんばれ！沼田っ子

教育長杯争奪小学生バレーボール大会



## 沼田リトルポプラが優勝



12月9日（土）沼田町教育長杯争奪小学生バレーボール大会が町民体育館で開催されました。

大会には北空知の各市町から8チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

地元開催での優勝を狙う沼田リトルポプラ（臼井寛子監督）は予選・決勝トーナメント合わせて3試合を勝ち抜き、6年生が抜け5年生以下で編成された新チームでの初めての大会で見事優勝しました。



### 表彰

## 大堀信義氏「北海道善行賞」を受賞

10月22日（日）札幌市で行われた「第66回全道身体障害者福祉大会石狩大会」の席上で、大堀信義氏（共成）が北海道善行賞を受賞されました。

北海道善行賞は、身体の障がい克服し、自立した社会生活を営み、社会活動に参加するなど他の障がい者の模範となると認められた方に北海道知事から贈られる賞で、大堀氏はこれまで農業のかたわら沼田町身体障害者福祉協会会長（現職）をはじめ役員を歴任されるとともに、沼田町身体障がい者相談員（平成2年～現在）、空知身体障害者福祉協会副会長（現職）、北空知地域自立支援協議会副会長（現職）、更には障がい者等の外出支援を行うNPO法人の設立にも尽力し、地域の身体障がい者福祉の向上に多大なる貢献をされ、この度の受賞となりました。



### 表彰

## 絵内勝己氏「法務大臣表彰」を受賞

10月25日（水）旭川市で行われた「北海道・道北ブロック更生保護研究大会」の席上で、絵内勝己氏（北竜3）が法務大臣表彰を受賞されました。

絵内氏は平成8年12月からの21年間、保護司を務められており、平成26年からは深川地区保護司会沼田支部長としてご活躍される等、長年に渡る更生保護事業の発展のため尽力された功績が認められ、この度の受賞となりました。

